



令和元年8月29日

発表先 : 島根県政記者会・出雲市政記者クラブ

斐伊川の渇水調整を解除しました

～ 降雨により、尾原ダムの貯水量が回復しました ～

斐伊川流域では8月27日からの降雨により斐伊川の水量が回復し、尾原ダムの貯水率^(※1)も本日(8月29日)11時現在で渇水調整を行う基準(貯水率75%)を上回る75.3%となっています。

このような状況を踏まえ、8月9日から開始している斐伊川の渇水調整^(※2)を8月29日12時をもって解除しました。

なお、利水者の皆様には引き続き尾原ダムの貯水率に応じた自主節水^(※3)をお願いしているところです。

また、今後も再び降水量が少ない状況が続く恐れがあるため、出雲河川事務所に設置している渇水対策支部は引き続き体制を維持します。

斐伊川流域の皆様には、引き続き節水へのご協力をお願いいたします。

※1 貯水率は、尾原ダム洪水期における利水容量1,720万m³を基準として、ダムの貯留量を百分率で表したものです。

※2 第一次渇水調整とは、尾原ダムの貯水率が75%～65%の場合に、雲南市木次地点・出雲市上島地点のダム操作規則上の流水の正常な機能の維持のため必要な流量を30%減じる措置のことをいいます。(第二次渇水調整では40%を減じます。)

●今回の渇水調整の経緯

R元.8.9 第一次渇水調整開始

R元.8.14 第一次から第二次渇水調整に引き上げ

R元.8.28 第二次から第一次渇水調整に引き下げ

R元.8.29 第一次渇水調整解除

※3 自主節水とは、尾原ダムの貯水率が高い段階から、ダムの貯水量の低下速度を低減するために、各利水者が自主的に節水し、その状況に応じてダムからの放流量を低減するものです。

6/11～9/5においては、尾原ダムの貯水率が90%～75%の場合に、貯水率に合わせて放流量(雲南市木次地点・出雲市上島地点のダム操作規則上の流水の正常な機能の維持のため必要な流量)を10～20%減じる措置のことをいいます。

▼ 国土交通省のウェブサイトにて、河川水位やダム貯水率などの情報を提供しています▼

川の防災情報:<http://www.river.go.jp/87.html>

国土交通省のウェブサイトをご覧ください

<問い合わせ先>

国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所 TEL(0853)21-1850【代表】

【担当】(技)副所長

おきた ひろゆき

沖田 宏之

占用調整課長

ほそだ ひろし

細田 博